

令和8年度予算案のEBPM「こどもを取り巻く環境の整備に関する取組の推進」

課題データ

- スマートフォンやSNSを始めとする様々な機器・サービスの急速な普及を背景に青少年のインターネット利用環境は大きく変化しており、インターネット上には、青少年が閲覧するには望ましくないと考えられる情報が氾濫し、SNSに起因する青少年の性被害等は高い水準で推移している。青少年が安全に安心してインターネットを利用できるようにするため、「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」及び同法に基づき決定された「青少年が安全に安心してインターネットを利用できるようにするための施策に関する基本的な計画」に基づく各種施策を推進する。
- 令和6年の刑法犯少年の検挙人員は増加しており、SNSに起因する事犯の被害児童数は高い水準で推移しているほか、特に、小学生の被害が近年大幅に増加している。また、特殊詐欺をはじめとするSNS等で募集されているアルバイト勧誘に軽はずみに応じるなど、青少年の犯罪被害も深刻な状況にある。このような青少年の被害・非行実態等を踏まえ、各種施策を実施することにより、青少年の被害・非行防止及び有害環境排除に対する国民の意識の高揚を図る必要がある。

事業

こどもを取り巻く環境の整備に関する取組の推進

令和8年度当初予算案：63百万円

こどもの健全な育成を阻害するおそれのある社会環境等からのこどもの保護及び有害情報対策並びにこどもが安全に安心してインターネットを利用できるようにするための環境の整備のため、関連施策の総合的かつ効果的な推進を図るほか、国民各界各層のこどもの健全育成に対する理解を深め、国民運動の一層の充実と定着を図ることを目的とする。具体的な事業内容は下記の通りである。

- 「青少年有害環境対策」、「青少年の被害・非行防止全国強調月間」などの広報啓発
- 「青少年インターネット利用環境整備」などの環境整備

※アウトプット、アウトカムの（）内は直近の実績値

アウトプット

広報啓発、青少年の被害・非行防止対策リモート講演会・座談会等の開催
 広報啓発に係る委託の実施
2026年度 2回（2回）

短期 アウトカム

—

中期 アウトカム

—

長期 アウトカム

- こどもの被害や非行防止等について国民の理解と関心を深め、機運の高揚を図る
- 保護者がフィルタリングを正しく認識することによって、こどもが安全に安心してインターネットを利用するための、保護者のインターネットリテラシーの向上につなげる

EBPM指標

こども・若者の権利保障と
その視点の尊重、意見聴取と対話

良好な成育環境の提供

すべてのこども・若者の
健やかな成長の保障

結婚・子育てに関する希望の形成と
その実現を阻む隘路の打破

目標

こども・若者の幸福な生活 / 少子化トレンドを大きく変える / 未来を担う人材の育み